

電力総使用量 3割削減 40億円を設備投資し、射出成形機 80台を入れ替え

生活用品製造卸のアイリスオーヤマ株式会社（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：大山 健太郎）は、電力不足や電気料金の値上げに向けた動きが広がってきたことを受け、全工場の大型・中型の射出成形機 80 台を油圧式から電動式に切り替えます。投資金額は 40 億円で 2013 年 3 月から順次入れ替えてまいります。射出成形機を電動式に入れ替えることにより成形機の使用電力量を 5 割削減し、照明の LED 化を合わせ全工場の電力総使用量の 3 割削減を図ります。

<射出成形機の電動化>

全工場の電力総使用量の 45%を占めている大型・中型の射出成形機を電動式に入れ替えることにより、射出成形機の電力使用量を 5 割削減します。

<照明の LED 化>

全工場の電力総使用量の 24%を占める照明は 2011 年より LED 照明に切り替えたことにより、約 3 割の電力使用量の削減を実現しました。現在、物流部門においては、人の出入りの少ない場所を“人感センサー付 LED 照明”に切り替えることでさらなる節電に取り組んでいます。

■射出成形機の入替え

対象 : 全国 8 工場

内容 : 射出成形機を油圧式から電動式へ入れ替える

台数 : 80 台（新規 64 台・設置済 16 台）

投資金額：40 億円

切替時期：2013 年 3 月～2014 年 7 月

国内工場の主な生産品目：プラスチック製の収納ケース、プランター、RV ボックスなど



【油圧式】

油を循環させ、流量によって金型を締め付ける強さを変える方式。暖機運転時間が長く、メンテナンスに手間がかかる。

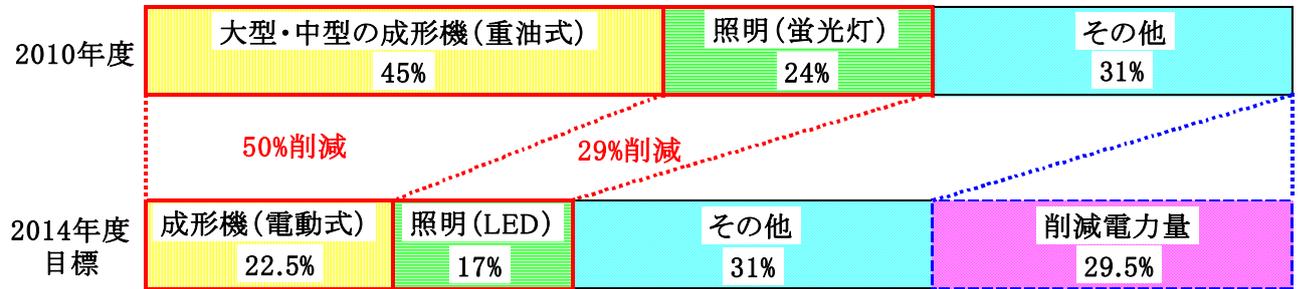


【電動式】

モーターが直接金型に動力を伝える方式。暖機運転の必要がなく、電力使用量が油圧式に比べ 50% 削減ができ省エネ効果が高い。

NEWS RELEASE

■年間使用電力量の構成比



■角田工場 成形機の様子



■LED化されたオフィス(角田I.T.P)

